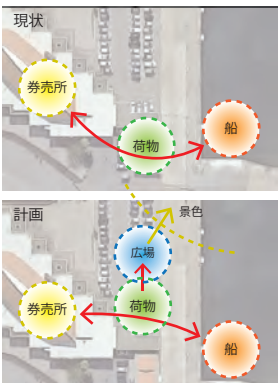


# 青の出立所

船で大海原を航海する時に臨む、辺り一面に広がる空と海。船旅のハイライトは、正に「青」に包まれた風景でした。船が出航するまでの一時の間、「青に包まれた空間」で過ごすことで、これから始まる旅路を予感させる事はできないかと考えました。ここが船旅の始まりの地として、青に包まれた時間とその風景が旅の良き思い出となることを願い、ここに『青の出立所』を計画しました。

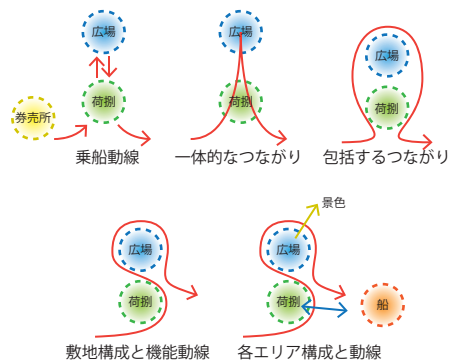


配置と動線

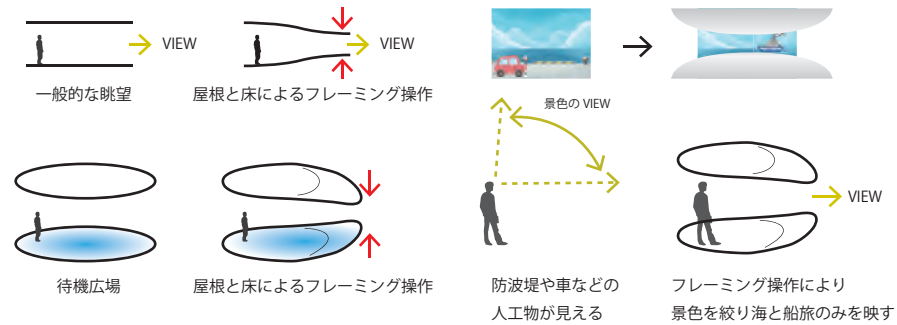


券売所から既存アプローチを通過して乗船する。その間の荷別場にて荷物を預ける。シンプルな直線上の動線となっている。

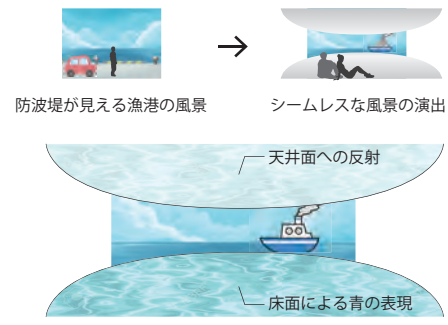
海側に広場を設けることで、新しい動きを与える。乗船までの時間を有意義に過ごす場を提供する。



フレーミング効果

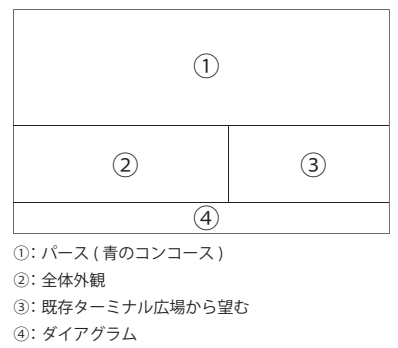


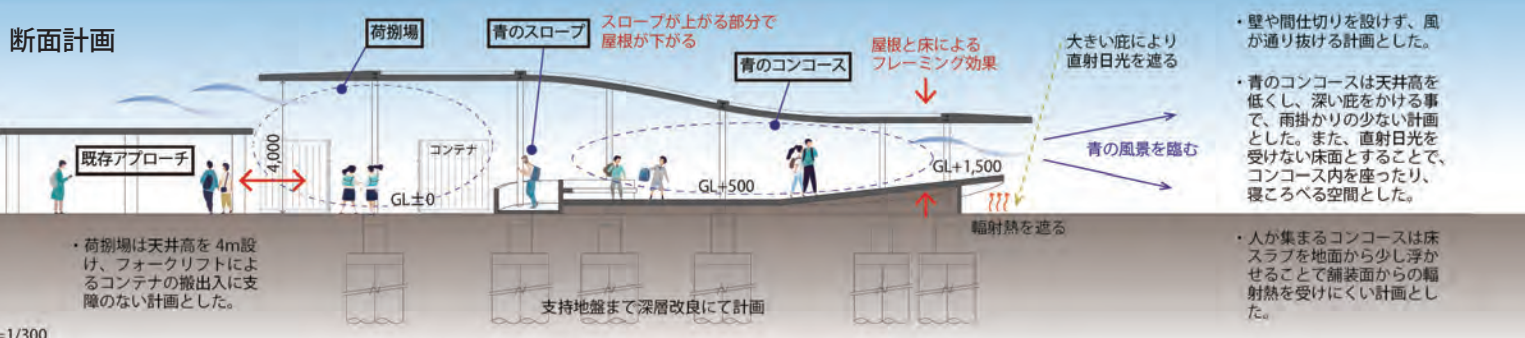
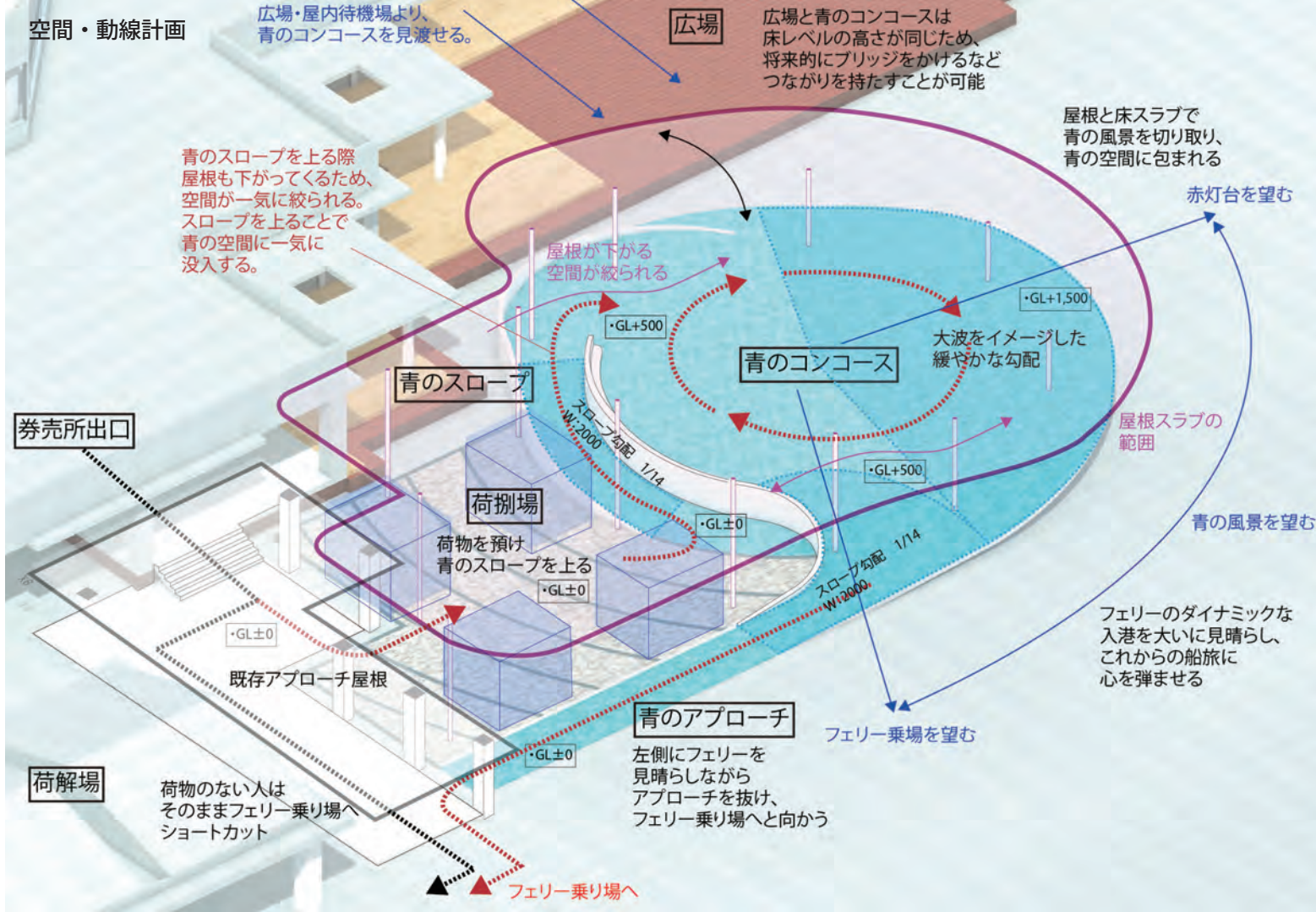
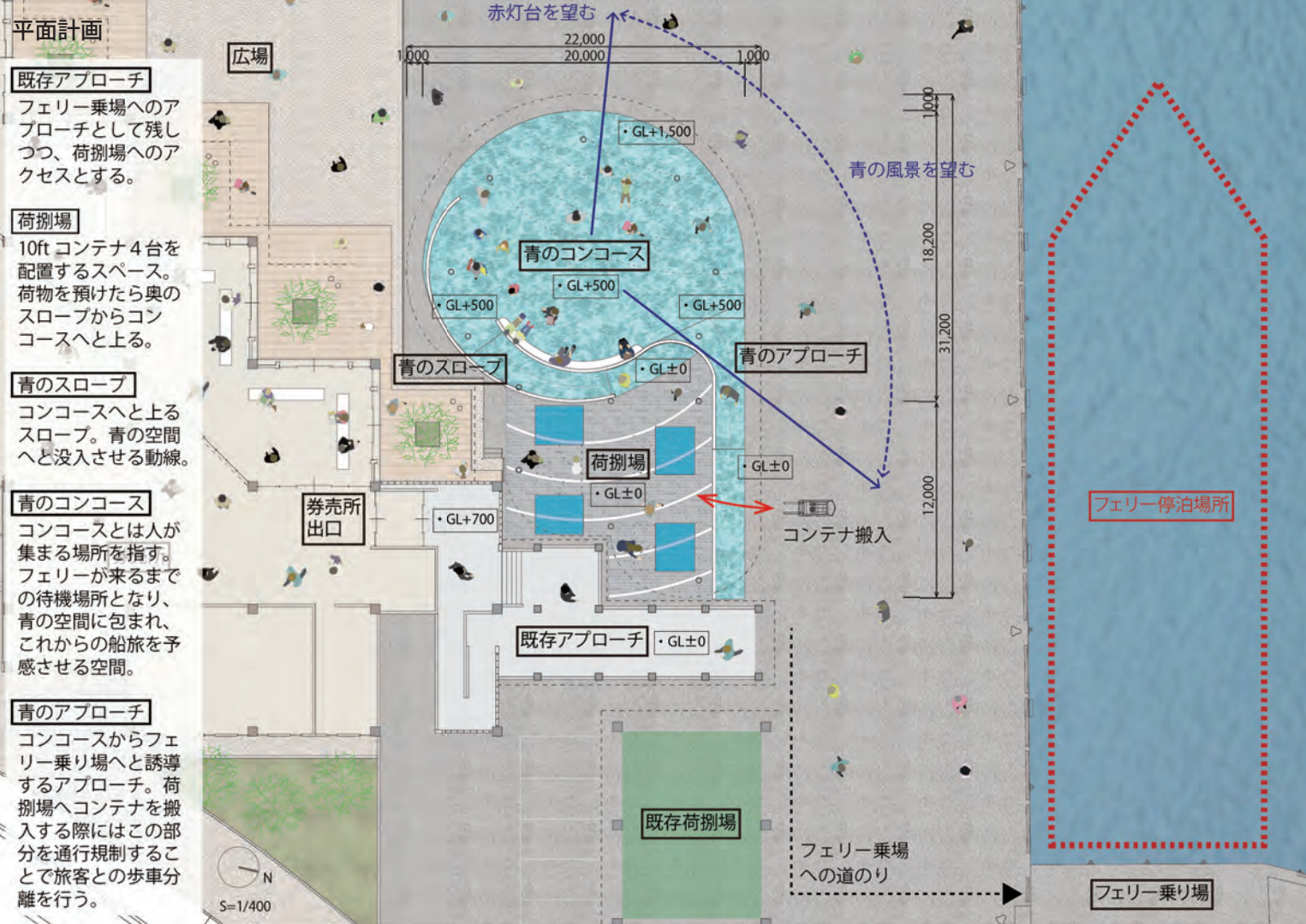
青の転写



旅立ちの予感  
船旅の出航の前に海を臨むことでこれから始まる旅路の期待感を助長させる。それは防波堤や車の人工物が見える景色ではなく、フレーミングされた青い海の景色である。床材を青く海面のような表現とし、天井には床の青が反射することで、切り取られた海の青と内部の青の一体性を演出し、一面青に包まれた世界を創造する。シームレスに続く海の青が床や天井に転写することで、海との一体感を演出し、これからの船旅の道中を予感させる。

図凡例





### 建築概要

- ・場所：本部港内
- ・構造：鉄骨造
- ・基礎事業：深層改良
- ・階数：平屋建て
- ・建築面積：505 m<sup>2</sup>
- ・高さ：4.5m
- ・床面高さ：0.5m ~ 1.5m
- ・軒天高さ：4.0m

### 主要仕上

- ・床：(コンコース) コンクリートスラブの上塗床材塗布  
(荷捌場) インターロッキング敷
- ・腰壁：コンクリート補修の上フッ素塗装
- ・柱：溶融亜鉛メッキ柱の上フッ素塗装
- ・軒天井：コンクリート補修の上フッ素塗装
- ・屋根：コンクリートスラブの上ウレタン塗膜防水

### 図凡例

①	③
②	④
⑤	⑦

- ①：平面図
- ②：断面図
- ③：空間・動線計画
- ④：建築概要・仕上材
- ⑤：パース(荷捌場)
- ⑥：パース(青のスロープ)
- ⑦：パース(青のコンコース)

